

事業所名

NPO法人こぐまくらぶ えくぼ（放課後等デイ）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

11日

法人（事業所）理念	<p>（スローガン） なんせ明るく、なんせ笑顔で、そしてありのままを大切に～願いをのせた個別支援計画のために～ （基本理念8条） ・当事者主体のサービスを行う・地域とのかかわりを大切にする・社会資源とのネットワークを大切にする・可能な限り、ノーマライゼーションな社会を目指す ・人としての価値を知る、または伝えていく・誠実、熱意、献身的、な思いを持つ・個性を感性の尊重・専門職としての価値と倫理を磨き続ける</p>									
支援方針	<p>①医療的ケアが必要な児童や、重症心身障がいをお持ちの児童が安心して過ごせる環境を整えます。 ②個別支援計画書に基づき、個々の成長や身体状態に応じた支援を行います。 ③個別支援と集団支援のプログラムを作成し、それぞれの発達に応じた支援を提供します。 ④「重心型」の放課後等デイサービス事業所として、常駐の看護師体制を整えています。 ⑤視線入力や歩行器などを活用して、個々の発達に合わせて実施しています。 ⑥「季節」を感じられる行事の開催を実施しています。 ⑦「アロマ」によるリラックス出来る時間の設定を行っています。</p>									
営業時間	9時	00分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	送迎場所については応相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<p>日々の体調管理として毎日のバイタルチェック、障がいや医療的ケアの特性に応じて観察や対応を行います。 それぞれの身長、体重測定、手形、足型の記録を毎月実施しています。 毎月、アロマを体験出来る時間を設けて、アロマの匂いやマッサージによるスキンシップから、リラックスや血行促進などの効果がねらえるように実施しています。 曜日毎の活動プログラムを設定し、生活に必要なスキルを身につけたり、生活リズムの安定に繋がっています。</p>								
	運動・感覚	<p>音楽を通して「聞く」「触れる」「感じる」等の感覚を養っています。 近隣の公園での活動を取り入れ、季節感を職員の言葉を通して感じられる様にしています。 リハビリの実施や運動器具を活用して、体力の向上や活動の幅を広げていきます。 ボール運動やボール遊びで楽しく軽運動を実施しています。</p>								
	認知・行動	<p>小集団での活動を通して他の児童とのかかわりや自己表現の表出を図っています。 日々の活動や体験から、五感でいろんな思いを感じながら、表現が出来るような認知につなげていきます。 視線入力を活用して、感情の表出（楽しい、くやしいなど）をねらい、自己表現につなげていきます。 季節が感じられる行事を取り組み、四季折々の日本の文化を体験してもらいます。</p>								
	言語 コミュニケーション	<p>毎日のお昼の会、おわりの会を行い、絵本やしりとりなどを通して言語学習やコミュニケーションを図れる機会を作っています。 集団プログラムでの活動を通して相手に自分の気持ちを伝えられるように取り組んでいます。 絵カードやパズル、タブレットソフトを活用しながら文字、数字がマッチング出来る時間を設けています。</p>								
	人間関係 社会性	<p>出来た事に対して「ほめる」事を重視して「自信」につながるように声を掛ける取り組みを行っています。 小集団で遊びや行動する機会を設けて、他の児童の言動を見たり、感じたり、お互いのコミュニケーション通じて、安心出来る環境を作ります。 遊びを通して、他の児童と一緒に何かを行うことで、色んな感情を感じることや、遊びのルールや役割を理解できるような機会を設けます。</p>								
家族支援	相談体制を整え、個々の困りごとなど状況に応じ、相談、面談の機会を設けています。				移行支援		希望に応じ移行に関する情報を共有し、必要に応じて連携しています。			
地域支援・地域連携	事業所での状況について、ご家族様や学校、他の事業所、相談支援事業所等と連携を図ると共に、関係機関との会議に参加し情報交換、共有を行い、寄り添った支援に努めます。				職員の質の向上		個々のご利用者様の状態や情報を密に共有し、個別支援計画に基づき、統一した支援が実施出来るように取り組みます。又法人内研修、外部研修を通して資質向上に努めています。			
主な行事等	お花見・七夕・夏のプール遊び・夏まつり・ハロウィン・クリスマス会・神社にお参り・節分・ミニコンサート・買い物体験・など									